

教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関すること

教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		必修(○印)、選択(□印)					摘 要	
科目	各教科に含まれる必要事項	最低単位	授業科目	単位数	年次	保健体育		保健			養護
						中	高	中	高		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	中一種 高一種 10 養一種 8	教育原論	2	1	○	○	○	○	○	
			教育史	2	2	○	○	○	○	○	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教育職入門	2	1	○	○	○	○	○	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政	2	2	○	○	○	○	○	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育・学校心理学	2	2	○	○	○	○	○	
			発達心理学	2	2	○	○	○	○	○	
			青年心理学	2	2	○	○	○	○	○	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	1	2	○	○	○	○	○	
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	2	○	○	○	○	○			
道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中一種 高一種 10 養一種 6	道徳教育の理論と実践	2	2	○	○	○	○	※	※「道徳の理論及び指導法」及び「総合的な学習の時間の指導法」の単位を修得することで「道徳、総合的な学習の時間及び特別活動の理論」の単位に読み替えることができます。
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の指導法	2	2	○	○	○	○	※	
	特別活動の指導法										
	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容		道徳、総合的な学習の時間及び特別活動の理論	2	2					○	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法論	2	2	○	○	○	○	○	
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導の理論と実践	2	2	○	○	○	○	○	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談(カウンセリングを含む。)	2	2	○	○	○	○	○	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導の理論と実践	1	2	○	○	○	○		
教育実習	中一種 5 高一種 3	教育実習事前・事後指導	1	4	○	○	○	○			
		教育実習Ⅰ	2	3・4	○	○	○	○			
		教育実習Ⅱ	2	3・4	○		○				

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			必修(○印), 選択(□印)				摘 要		
科目	各教科に含める必要事項	最低単位	授業科目	単位数	年次	保健体育		保健			養護	
						中	高	中	高			
	養護実習	養一種 5	養護実習事前・事後指導	1	4					◎		
			養護実習	4	4					◎		
	教職実践演習	中一種 高一種 養一種 2	教職実践演習(中・高)	2	4	◎	◎	◎	◎			
			教職実践演習(養護)	2	4					◎		
	計	中一種 27 高一種 23 養一種 21					29	25	29	25	26	

保健における教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則 による科目区分等	左記に対応する開設授業科目						摘 要
	授 業 科 目	単 位 数	年 次	中	高		
				保健	保健		
生理学及び栄養学	*解剖・生理学(人体の構造と機能及び疾病I)	2	1	◎	◎		
	*病気の成り立ち(人体の構造と機能及び疾病II)	2	1	◎	◎		
	*栄養学入門(食品学を含む。)	2	1	◎	◎		
	*健康栄養学	2	2	◎	◎		
	*ライフステージと病気の予防の栄養学	2	2	○	○		
	*栄養診断演習	2	3	○	○		
衛生学及び 公衆衛生学	*心身健康論	2	1	◎	◎		
	*公衆衛生学(疫学を含む。)	2	2	◎	◎		
	*健康管理学概論	2	3	○	○		
	*生活習慣病論	2	3	○	○		
学校保健(小児保 健、精神保健、学校 安全及び救急処置 を含む。)	*学校保健	2	1	◎	◎		
	*精神保健(精神疾患とその治療I)	2	2	◎	◎		
	*精神保健(精神疾患とその治療II)	2	2	◎	◎		
	*救急処置法	2	1	◎	◎		
	*青少年期発達支援論	2	1	○	○	養護・保健 コース必修	
	*健康教育・保健室経営演習	2	3	○	○		
各教科の指導法(情 報機器及び教材の 活用を含む。)	保健科教育法I	2	2	◎	◎		
	保健科教育法II	2	2	◎	◎		
	保健科教育法III	2	3	◎	○		
	保健科教育法IV	2	3	◎	○		
	計			28	24	必修科目に係る単位数の計を示す。	

保健体育における教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則 による科目区分等	左記に対応する開設授業科目					摘 要
	授 業 科 目	単 位 数	年 次	中 保 健 体 育	高 保 健 体 育	
体育実技	器械運動	1	2	◎	◎	サッカー、ソフトボール バレーボール } 2科目から1科目を 選択必修
	体育実技(水泳)	1	1	◎	◎	
	体育実技(ダンス)	1	2	◎	◎	
	体育実技(陸上)	1	2	◎	◎	
	体育実技(球技Ⅰ)	1	2	◎	◎	
	体育実技(球技Ⅱ)	1	1	◎	◎	
	武道Ⅰ(剣道)	1	1	○	○	
	武道Ⅱ(柔道の安全教育)	1	3	○	○	
	スポーツ指導実践	2	3	◎	◎	
	野外活動基礎演習	2	1	○	○	
障害者スポーツ	2	4	○	○		
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学」及び運動学(運動方法学を含む。)	体育原理	2	3	◎	◎	
	運動学(運動方法学を含む。)	2	2	◎	◎	
	スポーツマネジメント	2	2	○	○	
	スポーツ社会学	2	2	○	○	
	レクリエーション概論・実践	2	1	○	○	
生理学(運動生理学を含む。)	解剖・生理学(人体の構造と機能及び疾病Ⅰ)	2	1	◎	◎	
	運動生理学	2	2	◎	◎	
	病気の成り立ち(人体の構造と機能及び疾病Ⅱ)	2	1	○	○	
	運動生理学演習	2	3	○	○	
衛生学及び公衆衛生学	心身健康論	2	1	◎	◎	
	公衆衛生学(疫学を含む。)	2	2	◎	◎	
	健康管理学概論	2	2	○	○	
	生活習慣病論	2	3	○	○	
学校保健(小児保健・精神保健・学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健	2	1	◎	◎	
	精神保健(精神疾患とその治療Ⅰ)	2	2	◎	◎	
	精神保健(精神疾患とその治療Ⅱ)	2	2	○	○	
	救急処置法	2	1	○	○	
	青少年期発達支援論	2	3	○	○	
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保健体育科教育法Ⅰ	2	2	◎	◎	
	保健体育科教育法Ⅱ	2	2	◎	◎	
	保健体育科教育法Ⅲ	2	3	◎	○	
	保健体育科教育法Ⅳ	2	3	◎	○	
計				33	29	必修科目に係る単位数の計を示す。

養護に関する科目

免許法施行規則 による科目区分等	左記に対応する開設授業科目			摘 要	
	授 業 科 目	単 位 数	年 次		護 養
衛生学及び公衆衛生学 (予防医学を含む。)	*心身健康論	2	1	◎	
	*公衆衛生学(疫学を含む。)	2	2	◎	
	*健康管理学概論	2	3	○	
	*生活習慣病論	2	3	○	
学校保健	*学校保健	2	1	◎	養護・保健 コース必修
	*青少年期発達支援論	2	3	○	
	*養護活動実習	2	3	○	
	*健康教育・保健室経営演習	2	3	○	
養護概説	養護概説	2	2	◎	
健康相談活動の理論及び 方法	健康相談・健康相談活動	2	2	◎	
栄養学(食品学を含む。)	*栄養学入門(食品学を含む。)	2	1	◎	
	*健康栄養学	2	2	○	
	*ライフステージと病気の予防の栄養学	2	2	○	
	*栄養診断演習	2	3	○	
解剖学及び生理学	*解剖・生理学(人体の構造と機能及び疾病I)	2	1	◎	
「微生物学、免疫学、薬理 概論」	*薬理概論	2	2	◎	養護・保健 コース必修
	*病気の成り立ち(人体の構造と機能及び疾病II)	2	1	○	
精神保健	*精神保健(精神疾患とその治療I)	2	2	◎	
	*精神保健(精神疾患とその治療II)	2	2	○	
看護学(臨床実習及び救 急処置を含む。)	看護学概論	2	1	◎	
	基礎看護方法論	2	2	◎	
	ヘルスアセスメント	2	2	◎	
	学校救急処置(臨床実習を含む。)	2	3	◎	
	*救急処置法	2	1	◎	
計				28	必修科目に係る単位数の 計を示す。